

1 町立歴史文化資料館



昭和16年(1941年)建築の講堂(国重要文化財)を資料館として活用しています。

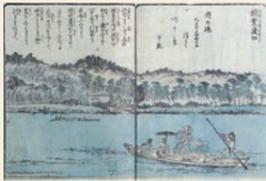
島本町桜井1-3-1
電話：075-961-3411
営業：9:30~17:00
閉館：月(祝日の場合は、その翌日)、12/29~1/3、企画展の準備期間等
入館：無料

2 椎尾神社



祭神は、素戔鳴命(すさのおのみこと)・聖武天皇・後鳥羽天皇をまつています。

3 山崎の渡し



山崎側からは石清水八幡宮へ、対岸からは山崎聖天や柳谷観音への参詣へと、昭和37年(1962年)まで利用されました。

4 淀川河川公園島本地区



爽やかな川風を感じ、のんびりと過ごせる淀川の河川敷は、サイクリングやウォーキングにも最適です。

5 水無瀬川



川底の見えない伏流の川という意味から「忍ぶ恋」を表す歌枕として、詠まれてきました。下流域の遊歩道では、春は桜、秋は紅葉が楽しめます。

6 関大明神社



創建は不詳ですが、古代の関所「山崎関」跡といわれ、平安時代に関所が廃止された後は「関戸院」として貴族や官人の宿泊施設に使われました。

7 三川合流地点眺望



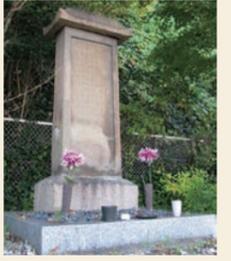
若山神社境内より、三川(木津川・宇治川・桂川)を合流する淀川を隔て、男山(石清水八幡宮)を望みます。

8 谷崎潤一郎の小説「蘆刈」の碑



昭和7年(1932年)に発表された「蘆刈」。その冒頭に、主人公が離宮八幡や水無瀬神宮などをたどる描写があります。

9 待宵小侍従墓・顕彰碑



待宵小侍従は、平安後期から鎌倉時代にかけて、高倉天皇などに仕えながらロマンチックな和歌で大ブレイクした女流歌人で、鴨長明、西行などから絶賛され80歳前後まで活躍しました。

10 東大寺水無瀬荘跡



天平勝宝8年(756年)、聖武天皇の勅命によって、奈良東大寺の荘園になりました。



ぜひ島本町を散策してみてね



島本町公式マスコットキャラクター
みっまるくん

町制施行80周年記念「島本町観光フォトコンテスト」で応募のあった写真を一部使用しています。